

科目	地学基礎	単位数	2	学年	2	学級	C~I	学科	普通科 国際教養科
----	------	-----	---	----	---	----	-----	----	--------------

学習の到達目標	1. 日常生活や社会との関連を図りながら、宇宙の誕生から現在の地球に至るまでを時間的・空間的な広がりの中でとらえる。 2. 地球や地球を取り巻く環境に対して目的意識をもって観察・実験を行い、地学的に探究する能力と態度を育てる。 3. 地学の基本的な概念や原理・法則を理解するとともに、地学的な見方や考え方を養う。
使用教科書 副教材等	教科書: 東京書籍 地学基礎 副教材: ニュースステップアップ地学基礎

学期	月	学習項目	学習内容の説明
前期	4	1編 私達の地球 地球の形と大きさ	* 地球の半径を求める。
	5	地球の大きさの測定	* 振り子を使って地球の質量を測定する。
	6	地球の質量 地球の形 地形を読み取る	* 重力から見た地球の形(ジオイドと地球楕円体)
		地球の内部構造と地震波	* 実体視の原理と空中写真 * 地球の内部を伝わる地震波。
	7	地震活動 第一回テスト 地震計 地震の被害 地震規模と予知	* 地震について基本的な学習をおこなう。
後期	8	プレートテクトニクス	* プレートテクトニクスについて科学的に学ぶ。
	9	大陸移動説 マントル対流説 地磁気の異常	* 地球ダイナモ説 地磁気についても触れる。
		ブルームテクトニクス 地震や火山の原因 火成岩	* 海洋底拡大説・プレートテクトニクス・プレリュムテクトニクスの研究の流れについて解説する。 地震・火山活動とプレートテクトニクスの関係について学ぶ。 火成岩の観察を行う。
	9	第二回テスト	
後期	10	2編 地球の変遷と生物の進化	* 堆積岩・変成岩の観察、堆積物の観察
	11	① 地質構造と地史の組み立て方	* ルートマッピングと地質調査
		② 古環境と化石	* 化石の観察
	12	③ 地球の歴史 原始地球の誕生 先カンブリア時代 古生代 中生代 新生代	* 地球の歴史が、惑星地球と生物の相互作用によって成り立っていることを理解する。
		12	第三回テスト
後期	1	3編 私たちの宇宙の進化	* 太陽系についての基本法則を科学的に学ぶ。
	2	太陽と惑星 恒星の進化とその最後	暦 日周運動 ケプラーの法則 * 年周視差・スペクトル型・等級などから恒星の進化を考える。
	3	銀河と天の川銀河 宇宙原理と宇宙の膨張 銀河の集団と大規模構造 ビッグバンと宇宙の進化 第四回テスト	* ハッブルの法則と宇宙の膨張 * 最近の宇宙論について学ぶ。
評価の観点及び評価の方法	関心・意欲・態度		授業への取り組み, 授業ノートや課題プリント, 定期考査
	思考・判断・表現		定期考査, 実験レポート
	観察・実験の技能		実験レポート, 定期考査
	知識・理解		定期考査, 授業内の小テスト, 実験のレポート, 課題プリント定
	評価方法		授業の取り組み 授業ノート 観察, 実験レポート 定期考査, 授業内小テスト 課題プリント 出席状況
担当教諭から		知的好奇心を育て、考える力を身につけ、論理的に考え、論理的に自分の意見を述べるようになってください。	